



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月7日

上場会社名 全国保証株式会社 上場取引所 東
コード番号 7164 URL <https://www.zenkoku.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木 裕一
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 水口 耕 (TEL) 03-3270-2302
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|--------|-----|-------|-----|-------|-----|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期第1四半期 | 10,536 | 2.5 | 7,812 | 2.7 | 8,368 | 4.7 | 6,449 | 17.6 |
| 2023年3月期第1四半期 | 10,276 | — | 7,604 | — | 7,993 | — | 5,483 | — |

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 6,634百万円(22.1%) 2023年3月期第1四半期 5,432百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期第1四半期 | 93.84 | — |
| 2023年3月期第1四半期 | 79.80 | — |

(注) 2022年3月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、2023年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|---------|---------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年3月期第1四半期 | 436,314 | 202,062 | 46.3 |
| 2023年3月期 | 442,945 | 205,619 | 46.4 |

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 202,062百万円 2023年3月期 205,619百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期 | — | 0.00 | — | 148.00 | 148.00 |
| 2024年3月期 | — | — | — | — | — |
| 2024年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 170.00 | 170.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|-----------------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 53,000 | 5.4 | 40,300 | 1.0 | 42,500 | 2.5 | 29,450 | 3.0 | 428.53 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

| | | | | |
|----------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2024年3月期1Q | 68,871,790株 | 2023年3月期 | 68,871,790株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年3月期1Q | 148,237株 | 2023年3月期 | 148,897株 |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計) | 2024年3月期1Q | 68,723,378株 | 2023年3月期1Q | 68,715,107株 |

(注) 株式給付信託 (J-E S O P) が保有する当社株式 (2024年3月期1Q : 63,670株、2023年3月期 : 64,330株) 及び役員向け株式交付信託が保有する当社株式 (2024年3月期1Q : 84,000株、2023年3月期 : 84,000株) を自己株式に含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類に移行され、社会経済活動の正常化が進んだことで、個人消費および雇用・所得環境・企業収益の一部に持ち直しの動きがみられました。一方では、世界的な金融引き締め政策や不安定な国際情勢を背景とした景気の下振れリスクから先行き不透明な状況が続きました。

住宅市場につきましては、政府の住宅取得支援策や住宅ローンの低金利環境が継続したものの、住宅価格の高騰等を背景に、新設住宅着工戸数は前年同期を下回りました。住宅ローン市場につきましては、金融機関による金利競争が続くなか、底堅い動きとなりました。

このような事業環境のもと、当社グループは2023年4月より開始した新中期経営計画「Next Phase～成長と価値創造～」では、「住宅ローンプラットフォームを目指す」をビジョンに掲げ、「基幹事業の拡大」「周辺事業への進出」ならびに「企業価値の向上」の3つの基本方針に基づき各種施策に取り組んでまいりました。

基幹事業の拡大におきましては、新規住宅ローン市場での保証事業拡大（オーガニック成長）、および既存住宅ローン市場からの保証残高獲得（インオーガニック成長）に取り組まれました。新規住宅ローン市場での保証事業拡大（オーガニック成長）につきましては、30代までの子育て世代をターゲットとしたキャンペーンを開始したほか、金融機関のニーズを捉えた新商品を導入することで商品競争力の向上による案件増加を図りました。既存住宅ローン市場からの保証残高獲得（インオーガニック成長）につきましては、他保証会社の全株式取得ならびにRMBS（住宅ローン担保証券）等の購入による、既存貸出市場へのアプローチを実施しました。

周辺事業への進出におきましては、不動産検索サイトや不動産会社向けに、物件検討前に借入可能額が把握できる仕組みを提供し、新規申込における住宅ローンプラットフォームの構築を進めたほか、グループ会社を活用し、金融機関からの債権管理回収業務受託等による収益源拡大を図りました。また、「グループ戦略推進室」を設置し、信用保証事業を中心とする幅広い事業分野での協業・M&A・投資による新たな価値創造に向けた取り組みを開始しました。

企業価値の向上におきましては、サクセッションプラン（経営人材の育成計画）に基づく人材プールの形成に努めたほか、新たな研修制度を開始するなど、人的資本投資の充実を図りました。また、新たに設置した「リスク統括部」において、気候変動リスクの定量化に向けた取り組みを実施しました。

こうした取り組みの結果、営業収益は10,536百万円（前年同期比2.5%増）、営業利益は7,812百万円（前年同期比2.7%増）、経常利益は8,368百万円（前年同期比4.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6,449百万円（前年同期比17.6%増）となりました。

なお、当社グループの報告セグメントは「信用保証事業」のみであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1.5%減少し、436,314百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて22.5%減少し、141,969百万円となりました。これは現金及び預金が減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて13.3%増加し、294,345百万円となりました。これは投資有価証券が増加したことなどによります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて1.3%減少し、234,252百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて9.8%減少し、29,054百万円となりました。これは未払法人税等が減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.0%増加し、205,197百万円となりました。これは長期前受収益が増加したことなどによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.7%減少し、202,062百万円となりました。これは利益剰余金が減少したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の連結業績予想につきましては、2023年5月9日に公表しました内容から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 164,959 | 122,667 |
| 求償債権 | 13,537 | 15,036 |
| 有価証券 | 9,227 | 9,333 |
| その他 | 2,199 | 2,365 |
| 貸倒引当金 | △6,743 | △7,432 |
| 流動資産合計 | 183,180 | 141,969 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 564 | 551 |
| 無形固定資産 | 1,236 | 1,266 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 227,200 | 261,145 |
| 長期貸付金 | 7,003 | 7,705 |
| 長期預金 | 19,000 | 19,000 |
| 退職給付に係る資産 | 4 | — |
| 繰延税金資産 | 3,843 | 3,778 |
| その他 | 912 | 897 |
| 投資その他の資産合計 | 257,964 | 292,527 |
| 固定資産合計 | 259,765 | 294,345 |
| 資産合計 | 442,945 | 436,314 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 前受収益 | 17,559 | 17,576 |
| 未払法人税等 | 6,242 | 2,486 |
| 債務保証損失引当金 | 6,145 | 6,502 |
| その他の引当金 | 587 | 205 |
| その他 | 1,658 | 2,283 |
| 流動負債合計 | 32,194 | 29,054 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 30,000 | 30,000 |
| 長期前受収益 | 174,719 | 174,763 |
| その他の引当金 | 403 | 422 |
| 退職給付に係る負債 | 9 | 12 |
| 固定負債合計 | 205,131 | 205,197 |
| 負債合計 | 237,326 | 234,252 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 10,703 | 10,703 |
| 資本剰余金 | 637 | 637 |
| 利益剰余金 | 194,979 | 191,235 |
| 自己株式 | △619 | △617 |
| 株主資本合計 | 205,701 | 201,959 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △81 | 103 |
| その他の包括利益累計額合計 | △81 | 103 |
| 純資産合計 | 205,619 | 202,062 |
| 負債純資産合計 | 442,945 | 436,314 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 営業収益 | 10,276 | 10,536 |
| 営業費用 | | |
| 債務保証損失引当金繰入額 | 782 | 781 |
| 貸倒引当金繰入額 | △174 | △192 |
| 給料手当及び賞与 | 503 | 476 |
| その他 | 1,560 | 1,658 |
| 営業費用合計 | 2,671 | 2,723 |
| 営業利益 | 7,604 | 7,812 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 543 | 707 |
| 受取配当金 | 32 | 41 |
| その他 | 12 | 11 |
| 営業外収益合計 | 588 | 760 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 197 | 198 |
| その他 | 2 | 5 |
| 営業外費用合計 | 200 | 203 |
| 経常利益 | 7,993 | 8,368 |
| 特別利益 | | |
| 負ののれん発生益 | — | 654 |
| その他 | — | 0 |
| 特別利益合計 | — | 654 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券売却損 | 65 | — |
| 特別損失合計 | 65 | — |
| 税金等調整前四半期純利益 | 7,927 | 9,022 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,145 | 2,402 |
| 法人税等調整額 | 298 | 171 |
| 法人税等合計 | 2,443 | 2,573 |
| 四半期純利益 | 5,483 | 6,449 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 5,483 | 6,449 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 5,483 | 6,449 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △51 | 185 |
| その他の包括利益合計 | △51 | 185 |
| 四半期包括利益 | 5,432 | 6,634 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 5,432 | 6,634 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。